

さくらバス 廃止・値上げでなく充実を 移動の権利保障は区の責務

4月から「汐入さくら」が廃止、残された「さくら」は運賃値上げ。「町屋さくら」は2022年に廃止、900万円使ったデマンド交通は、1日1人以下の利用で終了。区内の交通網を考える「地域公共交通計画」の必要性を否定し、さくらバスの運行補助も行わず、区内交通を事業者任せにしてきた結果です。



区長は公約で「区民の足を便利に、身近な交通手段の再構築」とかかげましたが、いまま具体策はありません。区民の移動権・交通権の保障に区が責任を果たすこと、取り組みの拡充を求めています。

- さくらバスに運行補助を
- 実態調査と「地域公共交通計画」策定を
- 区民の生活実態をふまえた移動支援を

保育園民営化 環境整備は区立の充実こそ

区立区営の保育園は…			2019年 の計画	新たな 計画
南千住	第二南千住	(南千住2)	○	○
荒川	三河島	(荒川3)	○	◆
	荒川	(荒川5)	◆	◆
	荒川さつき	(荒川8)	○	○
町屋	原	(町屋5)	○	○
尾久	東尾久	(東尾久2)	◆	◆
	熊野前	(東尾久8)	○	○
	西尾久みどり	(西尾久4)	○	◆
日暮里	第二東日暮里	(東日暮里1)	○	◆
	西日暮里	(西日暮里6)	○	○



○…残す
◆…民営化又は廃止
現在 10園から 5園に減らす 計画
さらに汐入こども園も民営化or廃止に

区はこれまでの「保育施策のあり方」を変更し、区直営の保育園10園を5園まで減らし、汐入こども園も民営化又は閉園する計画です。「民営化で財源と人員を活用し、複雑化・多様化するニーズに応える」といいますが、少子化で企業園の撤退がすすむ中、直営園は地域の拠点として保育環境を支え、支援の必要な子どもたちにとっても役割は重要です。

- 区の直営保育園は継続を
- 「保育の質ガイドライン」策定を
- 保育士配置基準の上乗せ・充実を



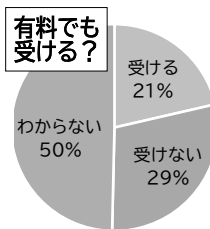
日本共産党だから、区民の「困った」に寄り添える

がん検診有料化 命を守る対応問われる

がん予防センターで行っている区のがん検診は、現在一部を除いて原則無料ですが、区は2026年度から有料化し、あわせて実施場所を区内医療機関に移行する方針です。

共産党区議団が実施しているアンケートでは、「有料で

もがん検診を受けますか」に「受けない」29%・「わからない」も50%です。有料化で受診率は下がるか、区民の命を守る区の対応が問われます。



- がん検診有料化は中止を
- 休日実施など受けやすい体制整備を
- 予防・早期発見の主旨にたった改善・充実



選択的夫婦別姓 選べる自由の保障を

予算委員会で自民党委員の「夫婦別姓は立ち止まるべき」との質問に対し、区は「色々な考え方がある」「子どもの姓に関しては難しい問題」など残念な答弁でした。

日本共産党区議団は本会議で、昨年9月に行われた選択的夫婦別姓に関する共同通信社のアンケートで23区中17区の区長が肯定的だったのに対し、荒川区は「賛否を明確にしない」という残念な回答だったことを挙げ、ジェンダー平等をすすめることを区に求めました。区として、女性の人権の問題として早期の制度導入を国に求める立場に立つべきです。最後まで声をあげます。



- 選択的夫婦別姓の導入を、国に求めること
- ファミリーシップ制度の導入を
- 生理用品の設置の拡充、包括的性教育の実施を

区民の切実な声が届く議会に

この間、本会議と委員会で示された、区民からの陳情・請願に対する各会派の態度は以下のとおりです。③～⑥は4月30日(水)の本会議で採決が行われます。

「町屋さくら」復活やさくらバスの充実を求める2本の陳情は、日本共産党と立憲民主党が採択を主張しましたが、本会議の採決の結果「不採択」に。

区内の銭湯が減少する中で、空白地域に銭湯の確保、「ふろわり200」の拡充などを求める陳情は、日本共産党以外の委員は「不採択」でした。

また、副教材など教育にかかる費用負担の無償化を求める陳情に対し、日本共産党は採択を主張しましたが、公明党委員から「今年度に概ね予算化されているので不採択」の意見が出され他会派は「不採択」でした。

「教育の労働環境改善」は自民党は紹介議員にもかかわらず趣旨採択を主張。日本共産党は国への意見書提出の願意実現に「採択」を主張しました。



区民からの陳情・請願に対する各会派の態度

	自民党	公明党	日本共産党	ゆいの会	立憲民主党	維新・子育て	結果(4/16時点)
① 「町屋さくら」復活と影響調査の実施を求める陳情	×	×	○	×	○	×	2月本会議で「不採択」
② さくらバスの運賃値下げと増便など充実を求める陳情	×	×	○	×	○	×	
③ 銭湯確保対策を求める陳情	×	×	○	×	×	-	委員会「不採択」
④ 義務教育における保護者負担の無償化を求める陳情	×	×	○	×	×	-	
⑤ 教員の労働環境改善を求める請願(紹介議員・自民)	△	△	○	△	△	-	委員会「趣旨採択」
⑥ 学習者の声を教育施策に反映させることに関する陳情	△	△	○	△	△	-	

○採択 △趣旨採択 ×不採択 ※維新・子育ての会は、委員がいないため態度は未定

商店の減少 地域コミュニティを守る

駅前整備や大型店進出の一方で、地域の商店は減少しつづけています。区の商業調査で事業者が「区に期待する支援」は、「店舗改装・設備導入」が最多ですが実施には至っていません。区の商店振興予算は2億円余で、予算全体の0.17%にすぎません。地域コミュニティの充実、持続可能なまちづくりには、商店街や地元の個店の活性化が不可欠です。

- 「商店リニューアル」に助成を
- 事業継承のマッチング事業の実施を
- インボイス制度の廃止を、国に求めること



選挙で政治変えよう

～6月都議会・7月参議院～

6月13日(金)告示・22日(日)投開票で都議会議員選挙、7月には参議院議員選挙が予定されています。物価高騰の中、住民の福祉向上という都の役割が果たされてきたかが問われます。くらし第一の政治に、みなさんと一緒に変えていきます。



お困りごと・暮らしの相談などお気軽に

日本共産党荒川区議会議員団
荒川区役所控室 ☎3802-4627



相馬ゆうこ

☎ 3807-4192
南千住5-1-6 2F
【法律相談】第2木曜18時～



斉藤くに子

☎ 3806-5134
荒川7-37-1
【法律相談】第4月曜18時～



横山幸次

☎ 3895-0504
町屋5-3-5
【法律相談】第1月曜18時～



北村あや子

☎ 3894-6668
西尾久2-4-8 1F
【法律相談】第3金曜18時半～



小島和男

☎ 3891-8884
東日暮里3-18-4
【法律相談】第2水曜18時～



くらしの
東尾久相談室
☎ 3895-0508
東尾久2-37-3
【法律相談】第3火曜18時～